

◆ 議長記者会見概要

日 時：平成30年6月18日（月） 13：40～13：50

場 所：県政記者クラブ（県庁内）

出席者：岩田国夫議長、松尾勇臣副議長



岩田国夫議長

松尾勇臣副議長

〈案 件〉

6月定例県議会開会にあたって

議 長：6月議会が今日から始まり、7月3日まで行われます。就任させていただいてから2人とも1年ですが、今日まで各報道関係者の皆様方には、本会議やあらゆることでご協力いただき、本当にありがとうございました。引き続き最終日までご協力のほど、よろしくお願いいたします。

副議長：議長と同じですけれども、本当に皆様に協力していただきましたことに、感謝申し上げたいと思います。振り返ってみたら、1年があつという間で、とりあえず無事にさせていただいたことに感謝申し上げたいと思います。また、6月議会は注目議案もありますので、引き続き皆様方の協力を、よろしくお願いいたします。

<質 疑>

Q：この1年間を通じて、思い出に残ったことをそれぞれ挙げてください。

議 長：就任して直ぐの9月2日から、本県で初めて第32回国民文化祭と第17回全国障害者芸術・文化祭が一体開催され、それらが大成功に終わったことが、何より良かったと思います。

そして、今はまだ道中ですけれども、議会改革が進んでいる中で、本会議の質問方式として、一問一答方式を選択できるようにしたことなど、今までなかったことに一つ一つ手をつけていけたことは良かったと思います。

副議長：今はまだ答えがでていませんけれども、議員定数等検討委員会を立ち上げ、議員定数について、まず議論をできたということです。この6月定例会で答えが出ますので、どのような結論になるかわかりませんが、やはり議論をするということで、県民の皆さんにも知っていただき、これに関する皆さん方の意識レベルが変わっていけばと思います。

Q：やりたかったことや、やり残したことは何かありますか。

議 長：私は市議会議員時代からずっと、市民・県民の皆様の日々の生活がスムーズにいき、安全に安心して暮らしていただけるまちづくりに今日まで努めてきました。

前々から感じていたのですけれども、近鉄奈良駅については、大宮通りの北側に、エスカレーターもエレベーターも無く、おもてなしやバリアフリーの観点から問題があります。議長にならせていただきましたときに、この課題解決のために、近鉄と県が協議していただき、何とか前に進むことをやりたいなという思いで、いろいろ取り組んできました。なかなか時間がかかるのですが、この6月議会で決議を出す動きをしてもらっているところです。

副議長：やりたいことといっても、取り組んでも、副議長の権限で1年間で行えることは、なかなかありません。今まで、是々非々のスタイルで理事者とぶつかってきましたし、私は副議長になってもこの姿勢は変えることなくやってきました。今後もそういう姿勢を忘れることなく、二元代表制の議会の機能を発揮できたらいいと常に思っています。今回の経験を生かし、今までと違う形のアプローチができることもあると思います。